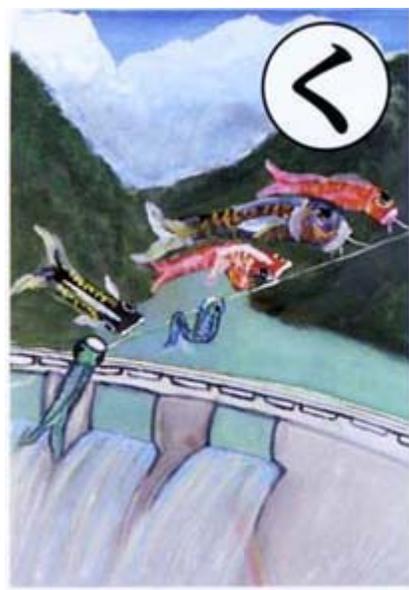
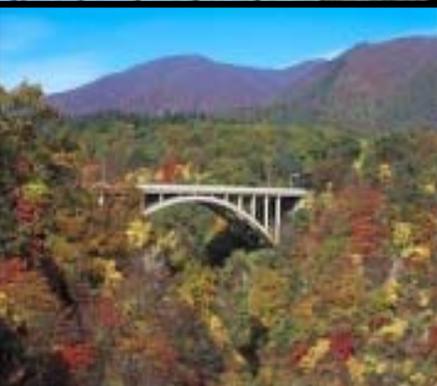


鳴子ダム水源地域ビジョン
第2回専門検討会資料

平成17年10月6日（木）

資料 - 4 新聞掲載記事の抜粋



く
薫風くんぷうに
鯉こいのぼり舞う
鳴子ダム



く
【薫風くんぷうに
鯉こいのぼり舞う 鳴子ダム】
日本人の手によって出来た国内最初のアーチ式ダム。昭和三十二年の完成以来、洪水の心配は全くなかった。観光スポットとしてもすばらしい。上流には「荒雄湖畔公園」が整備され、様々なイベントで賑にぎわっている。

鳴子町内の最近のうごき(新聞記事より)

主なできごと	場所	新聞掲載日	新聞
鳴子町・鬼首で麦の栽培 倒伏にも強い「ゆきちから」	鬼首地区	2005.7.6	仙北新聞社
「あつまれ鳴子ダム」 7月30日開催 参加者募集	荒雄湖畔公園 他	2005.7.8	仙北新聞社
「アケビつる細工と漆」 作品の魅力を紹介	鳴子町内	2005.7.9	仙北新聞社
つる細工と漆絵共演手作り70点を展示即売	鳴子町内	2005.7.10	河北新報社
電源地域の地域振興のモデル地域についての説明会が鬼首で開かれる	鳴子町内	2005.7.12	仙北新聞社
鳴子・ブルーベリー農園開園 紫の宝石完熟間近	鳴子町内	2005.7.14	河北新報社
鳴子町中山小学校の児童が田の草取りに精を出す	中山平地区	2005.7.15	仙北新聞社
観光と農業の連携 地産地消を考える	農家レストラン土風里	2005.7.16	仙北新聞社
かぶとむしふれあいの森 オープン!	オニコウベスキー場	2005.7.16	仙北新聞社
鳴子にカブトムシ視察園 昆虫の王者が集結	オニコウベスキー場	2005.7.16	河北新報社
宮城教育大学附属中学校の2年生が湯治宿で体験研修	加美・玉造郡内	2005.7.17	仙北新聞社
縄文音楽集団「鬼」が15周年記念ライブ 地元で演奏	鬼首地区	2005.7.17	仙北新聞社
食中毒防止へ研究会 おおさき楽友会が開催	鳴子町中央公民館	2005.7.20	仙北新聞社
勇壮な演奏を披露 おおさき太鼓フェスティバル	鳴子町スポーツセンター	2005.7.20	仙北新聞社
こけしに絵付け 山形・遊佐小の児童に鳴子の職人伝授	山形県遊佐町	2005.7.21	河北新報社
農家が旅館主にアピール 地場食材でもてなしを	農家レストラン土風里	2005.7.21	河北新報社
温泉街の情緒を音楽で 温泉旅館でコンサート	鳴子町内	2005.7.21	仙北新聞社
鬼首で小麦を刈り取り「寒冷地品種・ゆきちから」 小学生も作業に参加	鬼首地区	2005.7.21	仙北新聞社
冷たいめん料理で対決 腕自慢の料理人達に参加	吹上高原	2005.7.23	仙北新聞社
伝統工芸3人の匠展 鳴子温泉の「ゆさや」で28日まで開催	鳴子町内	2005.7.24	仙北新聞社
鳴子にどっぴり 湯治の学校参加者募集! 「温泉で心と体元気に」	鳴子町内	2005.7.25	河北新報社
校舎の屋根を塗り替え 鬼首中学校同窓生が参加	鬼首地区	2005.7.26	仙北新聞社

鳴子町内の最近のうごき(新聞記事より)

主なできごと	場所	新聞掲載日	新聞
カプトムシ相撲鬼首場所「開幕」リゾートパークオニコウベ	オニコウベスキー場	2005.7.27	仙北新聞社
木作品を展示 木工職人「中森 薫」さんの作品を展示	岩下こけし資料館	2005.7.28	仙北新聞社
フィールドワーク開始！ 鬼首・きつね森王国	鬼首地区	2005.7.28	仙北新聞社
鳴子温泉 ほっとパーク内の足湯が改修	鳴子地区	2005.7.28	フレッシュ河北
来春閉校の鳴子・鬼首中 学びやに感謝し修繕 卒業生有志が屋根塗装	鬼首地区	2005.7.29	河北新報社
東北大学院複合教育研究センターが県内の児童に施設を開放 ジャガイモ掘りなどを体験	鳴子町内	2005.7.30	仙北新聞社
こけし囃子コンテスト参加者募集！ 全国こけしまつりイベント	鳴子町内	2005.7.31	仙北新聞社
鬼首の自然に親しむ あつまれ鳴子ダム2005	荒雄湖畔公園 他	2005.8.2	仙北新聞社
鳴子牛COWニバル さまざまなイベントで楽しむ	鬼首地区	2005.8.2	仙北新聞社
鳴子町のこけし工房で槐(えんじゅ)細工展を開催	鳴子町内	2005.8.3	仙北新聞社
大崎産食材を見て確かめよう。関係者が参加してツアーを開催	田尻町、岩出山町、古川市	2005.8.3	仙北新聞社
鳴子町鬼首の鬼首地熱発電所が運転開始から30年	鳴子町内	2005.8.4	仙北新聞社
日本こけし館30周年記念 絵付けコンクール作品展示スタート 全国の子供約100人が出展	日本こけし館	2005.8.5	仙北新聞社
鳴子ダム水源地域ビジョン 策定委員会に専門検討会、ビジョン策定へ	鳴子町内	2005.8.6	仙北新聞社
おおさき100キロ徒歩の旅 子供たちが鳴子に一泊	鳴子町内	2005.8.7	仙北新聞社
温泉療養を体験 ～鳴子にどっぷり湯治の学校～ 医療施設の見学や講演「湯治と医療の連携」	鳴子町内	2005.8.10	仙北新聞社
鳴子町の町花「リンドウ」の栽培農家、出荷作業で多忙な毎日	鬼首地区	2005.8.11	仙北新聞社
「岩出山・鳴子町商工会」合併契約書に調印 今月、県に申請へ	鳴子町内	2005.8.11	仙北新聞社
鳴子峡の中山平口に新しい足湯が完成	中山平地区	2005.8.13	仙北新聞社
鳴子町尿前の日本こけし館で「全国こども絵付けコンクール」作品展示中	日本こけし館	2005.8.13	河北新報社

鳴子町内の最近のうごき(新聞記事より)

主なできごと	場所	新聞掲載日	新聞
新装の足湯で疲れを癒やして 宮城・鳴子の遊歩道	鳴子峡遊歩道	2005.8.16	河北新報社
温泉街照らす竹灯籠 東鳴子で「光の盆」	東鳴子地区	2005.8.16	河北新報社
鳴子・江合川で流灯供養 祖先の霊を送る	鳴子地区(江合川)	2005.8.18	仙北新聞社
お盆の温泉街を灯ろうで照らす	東鳴子地区	2005.8.19	仙北新聞社
湯の街アート 心も熱く 縁台作りやコンサート 17企画で交流・活性化	東鳴子地区	2005.8.20	河北新報社
鬼首地区で盆踊り 会場は鬼中のグラウンド	鬼首地区	2005.8.21	仙北新聞社
「鳴子・民話の学校」 地域の心語り継ぐ	鳴子地区	2005.8.21	河北新報社
鳴子町を表彰(全国で24)水源地の森林育成などを評価(政府の緑化推進会議)	鬼首地区	2005.8.24	仙北新聞社
東鳴子温泉を舞台に9月12日～18日 GOTEN GOTEN 2005アート湯治祭	東鳴子地区	2005.8.25	フレッシュ河北
湯煙の街、斬新な目で「鳴子感光」地元で公開	東鳴子地区	2005.8.25	河北新報社
地域に伝わる宝を後世に 鳴子で「民話の学校」	鳴子地区	2005.8.25	仙北新聞社
温泉の知識を広げる 鳴子でボランティアガイド養成講座	鳴子町	2005.8.27	仙北新聞社
カプトムシをプレゼント リゾートパークオニコウベで抽選会	鬼首地区	2005.8.30	仙北新聞社
地区民も一緒に最後の運動会 本年度で閉校の鬼首中学校	鬼首地区	2005.8.30	仙北新聞社
鳴子町の町花 リンドウを旅館などに贈る	鳴子地区	2005.8.31	仙北新聞社
鳴子町の新市の名称取り扱いは、大崎市鳴子温泉・・・		2005.9.3	仙北新聞社
伝統の木地文化を伝える 全国こけし祭りスタート	日本こけし館	2005.9.4	仙北新聞社
こけし囃子コンテスト「鳴子ビート」がグランプリ	JR鳴子温泉駅	2005.9.6	仙北新聞社
町は祭りムード一色に 全国こけし祭り		2005.9.6	仙北新聞社
温泉街を芸術空間に 東鳴子でアート祭	東鳴子地区	2005.9.7	仙北新聞社
アートで 人と街 熱く 12日～18日 東鳴子を舞台に湯治祭	東鳴子地区	2005.9.7	河北新報社
地元産の小麦でパン 鬼首産小麦「ゆきちから」	きつね森王国	2005.9.8	仙北新聞社
日本こけし館絵付けコンクール 古川の小学生が最優秀賞	日本こけし館	2005.9.9	仙北新聞社
石くり抜き盆栽づくり 東鳴子温泉で「鳴子石彫り祭り」	東鳴子地区	2005.9.13	河北新報社

鳴子町内の最近のうごき (新聞記事より)

主なできごと	場所	新聞掲載日	新聞
田園眺めスローに快走 三輪自転車の「世界選手権」	東鳴子、川渡地区	2005.9.13	河北新報社
鳴子町・鬼首の荒雄川神社で例大祭 山車やみこしも繰り出す	鬼首地区	2005.9.13	仙北新聞社
東鳴子でアートフェスティバル 駅舎で時計を除幕	東鳴子地区	2005.9.14	仙北新聞社
自然の恵みに感謝 鳴子・鬼首「きつねの森王国」で神社の祭礼	鬼首地区	2005.9.15	仙北新聞社
駅で朗読劇「水と魚の記憶」	東鳴子地区	2005.9.17	仙北新聞社
地域の沢にイワナを放流 中山小の子供たち	中山平地区	2005.9.18	仙北新聞社
若手映画監督の映画作品など上映 地元舞台の作品も	東鳴子地区	2005.9.21	仙北新聞社

鳴子町を表彰
水源地の森林育成と評価

政府の緑化推進会議が、和五十四年に水源地功績者表彰を受けた、町制施行四十周年の平成六年から緑化推進事業として町民一般や小学生がすすまざくらなどを植える植林事業、水をまけにする環境保護の声を聞き取り、もに八年から、水源地の保護や水質改善に努める町民や中学生の不伐の森「水の森」を育てるための植林、昨年から地球温暖化防止のため、ミズキやクリなどの育つ森「伝統工芸の森」をつくる植林を推進。

鳴子町は、面積の八六%が森林を占め、河川源流部で水源地としての責任を果たすため、保安林の指定や改良に努めてきた。

昭和54年 水資源功労者表彰
平成6年 町制施行40周年の記念事業で町民や中学生がオオヤマザクラなどの植林事業
平成8年 水源滞りの屏風岩や禿高原にブナやトチなどの広葉樹の不伐の森「水の森」の植林事業
平成16年 地球温暖化防止のため、ミズキやクリなどの育つ森「伝統工芸の森」の植林事業

これらの活動で植えられた木は、町民と中学生の活動で5千本伝統工芸の森は13百本。「水の森」と「伝統工芸の森」では雑草の刈り取りもボランティアで行われている。

内閣総理大臣表彰は、こうした活動への取り組みが評価された。

政府の緑化推進会議が「鳴子町」を表彰 (平成17年7月26日)
 (平成17年緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰受賞)
 鳴子町は、面積の86%が森林。河川源流部で水源地としての責任を果たすため、保安林の指定や改良に努めてきた。

